



扶助協会

ワード扶助協会会長としてのわたしの召し

わたしの責任は何ですか？

- 主の業において主に奉仕する（モーセ1:39 参照）。
- ビショップを補佐して、姉妹たちとその家族が神殿の聖約を交わして守ることによって、永遠の命に備えるよう助ける。
- ワードの姉妹たちが信仰と個人の義を増し加え、家族と家庭を強め、困っている人を探し出し、援助するのを助ける。

どのように責任を果たしたらよいですか？

霊的に備える

- 啓示を受けるために備える。
- 祈り、聖文の研究、断食、神殿への参入、ふさわしい生活などを通して霊的に備える。
- 扶助協会の目的や歴史、活動について学ぶことで霊的に備える。

評議会に参加する

- ビショップに相談する。
 - ビショップのビジョン、目標、優先課題を知る。
 - 必要に応じて顧問、書記、教師、その他の補佐を推薦する。
 - 姉妹たちが信仰と個人の義を増し加え、家族を強め、困っている人を援助することによって、永遠の命に備えるのを助ける集会の内容と頻度を調整する。
 - ビショップの指示の下で任務を果たす。
- ワードの会員や家族を助けるために問題や機会を見極め、優先順位を決定し、解決策を探し、必要な人材や情報を見いだすことができるよう、以下の評議会に出席する。
 - 扶助協会会長会と委員会集会
 - ワード評議会
 - 神権役員会とその他の評議会（ビショップから招待された場合）
 - ステーク指導者会

姉妹たち一人一人に仕え、教え、導く

- すべての姉妹たちを知り、愛し、強め、見守る。
- 困っている人を見だし、助ける（ルカ10:30-37参照）。
- すべての姉妹が神殿の儀式と聖約を受ける備えができるよう助ける。

イエス・キリストの福音を教える

- 姉妹たちが確実に教義を学べるようにする。
- 御霊によって教える（教義と聖約50:13-22参照）。
- 姉妹たちが自分の生活に福音の原則を生かすよう鼓舞する。

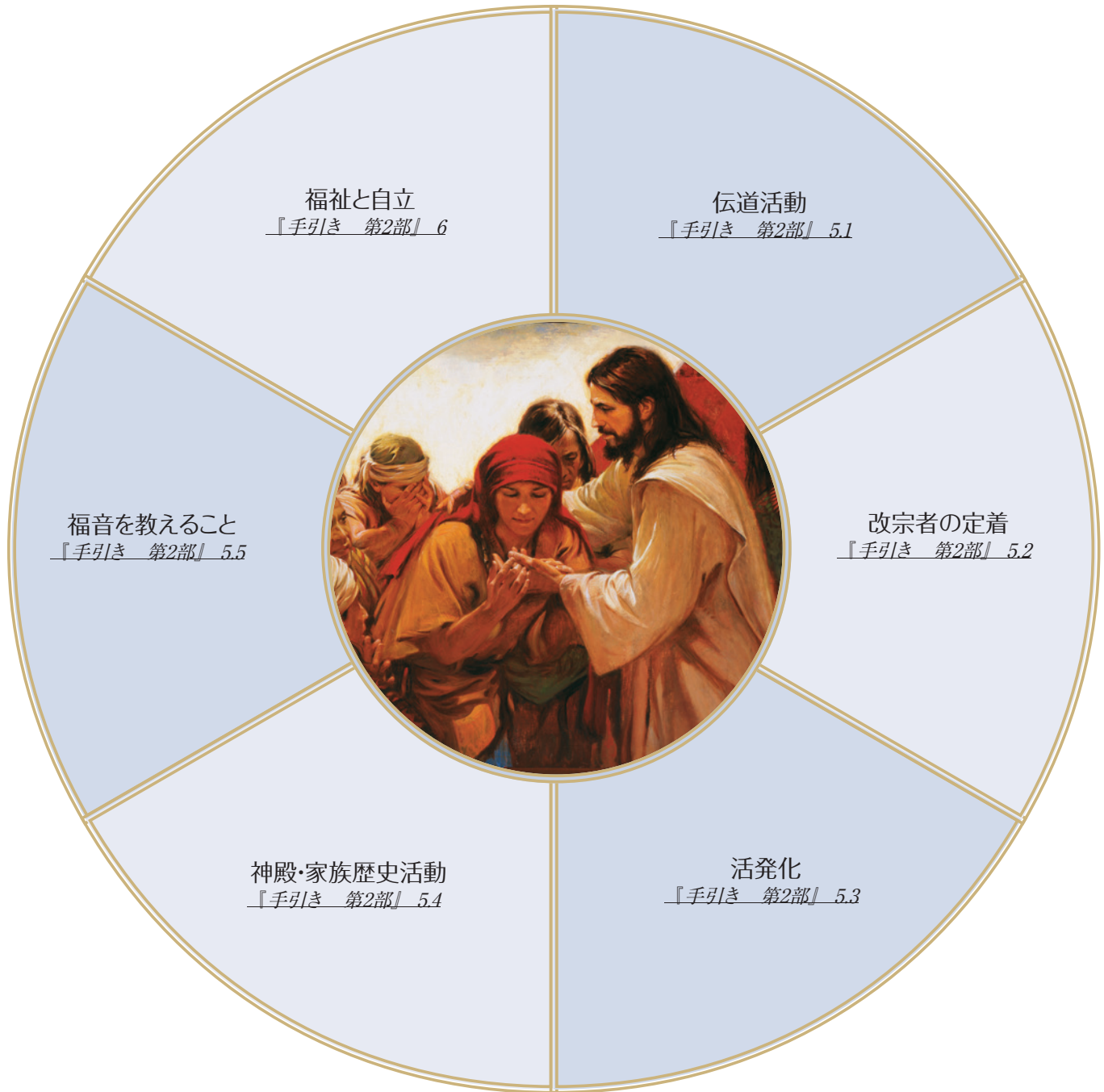
扶助協会のプログラムを管理する

姉妹たちが確実に信仰をはぐくみ、家族を強め、ワードの会員や家族に援助を提供するよう、ビショップの指示の下で扶助協会の活動を監督する。

- 扶助協会の活動を組織し、顧問や書記、その他の指導者や教師に権限を委任し、すべての姉妹に互いに教え導く機会を与える。
- 以下の事柄を監督し、効果的に行われるようにする。
 - 日曜日の扶助協会集会
 - 家庭訪問
 - 慈善奉仕
 - 福祉
 - その他の扶助協会集会
 - ヤングシングルアダルトの姉妹たちの活動
- 自分の務めを学び、責任を果たすために、教会が認可した以下の資料を研究し、使用する。
 - 聖文
 - 『手引き 第2部 — 教会の管理運営』 (2010年)
 - 『わたしの王国の娘』
 - Reliefsociety.lds.org
 - 世界指導者訓練集会と総大会
 - 中央扶助協会集会
 - 『教師——その大いなる召し』
 - 『主の道にかないて助けをなす』
 - LDS.orgおよびprovidentliving.org

永遠の命

信仰・家族・扶助



救いの業